

西日本区各クラブ会長の皆さまへ

平成 28 年 4 月 19 日

平成 28 年熊本地震への緊急支援につきまして

西日本区理事 遠藤通寛
地域奉仕・環境事業主任 川上孝司

此の度の、度重なる震災で被災された皆様に、心よりお見舞い申し上げますとともに一日でも早い復旧をお祈り申し上げます。

私の記憶では、阪神淡路大震災の折、大きな余震は 1 度で徐々に収束したように思います。過去に例を見ないような余震が続き、さぞ不安な日々をお過ごしのことと存じます。西日本区といたしましては、被災された各ワイズを支援するため、緊急支援として地域奉仕・環境事業資金より 300 万円の拠出を決議いたしました。

また 4 月 16 日に行われました東西日本区理事連絡会議にて、東日本区からもご支援の申し出が御座いました。これら東西日本区による支援金の使途については、五嶋義行九州部長にお任せをいたしました。五嶋義行九州部長のお住まいの阿蘇市は、報道の通り送電線が崩壊し停電状態であり、また道路も寸断され阿蘇市以外には移動が出来ない状況にあるそうです（五嶋部長談）。よって、次期西日本区理事事務局長の水元裕二様にて管理いただくこととなりました。

今後、西日本区といたしましては、被災されたワイズを支援するための募金を、各クラブの皆様にお願ひしたいと存じます。熊本地区は YMCA と一体となり活動されています。そのワイズを応援しましょう。今後、更なる YMCA の力となり、被災地の地域奉仕のためのお働きをされることでしょう。

募金の振込みは別紙見本をご参照ください。お手元に西日本区の各種献金振込用紙が無い場合は、払込取扱票（別紙の下段参照。郵便局にあります）にてお振込みをお願いいたします。個人でご支援いただく場合でも、クラブ名と平成 28 年熊本地震と必ずお書き添えください。

また、日本 YMCA 同盟島田総主事との打ち合わせの中で、支援物資が現地の YMCA に届きますと、仕分け作業に追われ、職員が大変な状況になるとのことです。YMCA からの依頼されたものをご支援いただきますようお願いいたします。

ゆうパック・宅配便等が回復してまいりました。被災地の各ワイズへのご支援物資は、保管スペース等をお持ちのワイズ宅にお願ひ申し上げます。余震が続き片付けもままならない状況でございますので皆様のご配慮をお願ひ申し上げます。

本日現在、熊本地区のワイズ皆様からは、お怪我をされたような情報は御座いません。皆様のご支援宜しくお願ひ申し上げます。

*今後西日本区よりのお知らせは、被災地の各クラブ会長・メール委員の皆様にも配信されてまいります。配慮に欠けることと存じますがメール配信の仕組みでございますのでご容赦願ひます。

00	大阪	払込取扱票 見本											
口座番号		百十		万千		百十		千		百十		円	
00930-5		49373		100000									
加入者名		ワイズメンズクラブ 西日本区事務所											
料金額		100,000											
摘要		平成28年熊本地震											
① Yサ・ユース		⑥ YES											
② CS (TOF)		⑦ EF (エンダクメントファンド)											
③ CS (年賀切手)		⑧ JWF (西日本区ワイズ会)											
④ FF (ファミリー・ファスト)		⑨ 熊本支援金 100,000											
⑤ BF (現金)		⑩ 合計 (円) 100,000											
払込人住所氏名		大阪府北東天満 1-10-8-1301 遠藤通寛											
受付局日附印													

各票の※印欄は、払込人において記載してください。

※ 郵便番号 520-0044 大阪府北東天満 1-10-8-1301 阪和 部 大阪東北 クラブ

※ 電話番号 06 6646 6644

※ 裏面の注意事項をお読み下さい。(私銀承認大第3230号)

※ これより下部には何も記入しないでください。

払込票兼受領証

口座番号	00930-5										
右詰めに記入してください。											
加入者名	ワイズメンズクラブ 西日本区事務所										
金額	100,000										
払込人住所氏名	大阪府北東天満 1-10-8-1301 遠藤通寛										
料金額	円										
特殊取扱											
受付局日附印											

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押し付けてください。

切り取らないで郵送局にも出しください。

00	払込取扱票												
口座番号・番号はお間違えのないよう記入してください。													
口座番号		百十		万千		百十		千		百十		円	
加入者名		料金額											
備考													
払込人住所氏名		H 附 印											

各票の※印欄は、依頼人様において記入してください。

※ おところ おなまえ (ご連絡先電話番号)

※ 裏面の注意事項をお読みください。(ゆうちょ銀行)

※ これより下部には何も記入しないでください。

振替払込請求書兼受領証

口座番号											
加入者名											
金額											
依頼人											
料金額	円										
備考											
受付局日附印											

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押し付けてください。

切り取らないでお出しください。

この受領証は、大切に保管してください。

熊本地震について日本 YMCA 同盟からの情報を転送致します。

【現状・現地スタッフより】

長期化が予測されます。2度目の大地震による各 YMCA の復旧も2, 3日では、叶わない YMCA が増加。本館は、専門学校でもあるので、壁や屋根が崩落、廊下に亀裂等表面的な原状復帰でさえ、1, 2週間後となることが見込まれます。また、ガラスが割れたり、道路や舗装が隆起していたり、亀裂が入ったりとプールを有する YMCA においてはさらにろ過システムなど水の浄化ができていないなど、壊滅的な状況となっています。ライフラインが少しずつ回復を始めているが、まだ、停電23,500戸(4/18 20:00 現在) 断水12万世帯
避難所として、益城町総合運動公園受入1200名程度、御船町スポーツセンター200名程度、ながみねファミリーYMCA 100名程度、可能な範囲で、むさしYMCAでシャワー開放
益城町総合運動公園では、TV放映などにより、全国様々な団体がボランティアをしたいと入ってくる。TV取材でNHKでもいろいろな県からやってきたり、民放も色々やってきて、その対応でかなり追われる。食糧の配布が完全でない状況は続く。物資も時間を選らばず、内容もなにもなく送りつけてくる団体もある。今後、連日の避難生活でストレスが溜まっている。特に益城は家屋が崩壊しているため、長期化は必須。さらに、阿蘇の被災が広範囲で、ライフライン水、電気なし。阿蘇キャンプも被災。電話が繋がらない状況。

【現在の熊本での体制 及び状況】

<熊本YMCA本部体制>

岡成也総主事、神保勝己スタッフ、富森靖博スタッフ、秋寄光輝スタッフ

中央Yは外観一部破損、内部は散乱状況で当面(1ヶ月程度か)は利用が困難。水は今朝時点で来ていないが、間もなく復旧見込み。ネット環境あり。今後、全国からのスタッフ派遣、物資等の受付集積地となる。なお、他の拠点も外観一部破損等あるが、プールがある拠点は生活用水として近隣に供給している。

<益城総合運動公園・体育館>

大久保和生スタッフ、大塚永幸スタッフ、丸目陽子スタッフ熊本YMCAから20名体制で詰めている。1200名に膨れている避難者の生活支援中心。メインの体育館は報道の通り天井崩落、サブの体育館も耐震構造上、使用できない。多くの避難者は会議室、多目的室、武道場にいるが、ロビー、廊下はすし詰め状態。高齢者が約3割、子どもは80-100名程度。駐車場での寝泊り者が250台ほど。まだ被災者登録の確認はできていない。水は自衛隊によって運ばれて来ているが食糧はこれから。YMCAは、避難所の環境整備、仕組み作り、高齢者のレクリエーション対応など初めている。外部ボランティアはまだ受け入れる体制になく断られているが、飛び入りや他、富山Y松田総主事が一部対応している。熊本Yリーダー、学生も入っている。

=====

公益財団法人 日本YMCA同盟

協力部門国内担当・主任主事補佐

arita yukihiko 有田 征彦